



## 山梨県景気動向指数の概要 (平成30年7月分)

山梨県CI(先行系列・一致系列・遅行系列)

**CI一致指数(H22 = 100)は 142.5 となり、前月と比較して 1.3 ポイント上昇** (3か月連続)

採用系列ごとの寄与度では、県立美術館・富士山世界遺産センター(北館)来館者数が 1.79 と最も大きく上昇に寄与

**CI先行指数は 129.2 となり、前月と比較して 2.8 ポイントの下降** (2か月ぶり)

採用系列ごとの寄与度では、鉱工業在庫率指数(逆)が 2.73 と最も大きく下降に寄与

**CI遅行指数は 178.5 となり、前月と比較して 0.8 ポイントの下降** (2か月連続)

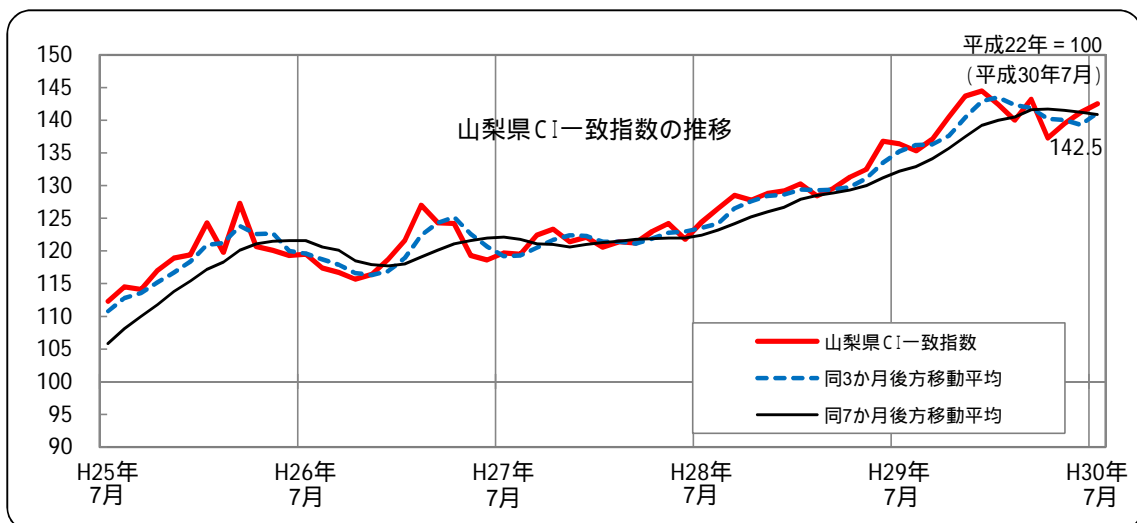
採用系列ごとの寄与度では、常用雇用指数(製造業 30人以上)[前]が 3.48 と最も大きく下降に寄与

山梨県CI一致指数採用系列の寄与度		平成30年 7月
山梨県CI一致指数	前月差(ポイント)	142.5 1.3
1 鉱工業生産指数 (鉱工業)	前月比伸び率(%)	0.7
	寄与度	0.28
2 百貨店・スーパー販売額[前]	前月差	0.5
	寄与度	0.16
3 所定外労働時間指数 (製造業30人以上)	前月比伸び率(%)	1.4
	寄与度	0.41
4 有効求人倍率 (新規学卒を除く全数)	前月差	0.02
	寄与度	0.37
5 県立美術館・富士山世界遺産センター(北館)来館者数	前月比伸び率(%)	14.2
	寄与度	1.79

「-」は負数。

[前]は前年同月比。

寄与度は山梨県CIの前月からの変化(前月差)が、各採用系列からどの程度もたらされたのかを示した数値。



### <参考> 山梨県DI

景気の現状を示す一致指数は、70.0%となり、2か月ぶりに50%を上回った。